

1. 連携・接続の意義を理解する

(高知県保幼小接続期実践プラン、スタートカリキュラムチェックシート、
幼保小の架け橋プログラムの実施に向けての手引き(初版) 等)

2. 意義や担当の役割を全職員に周知し、協力を得る

(園からの引き継ぎ文書等を把握し、確認・周知する)

3. 年間計画を把握(作成)し、見通しをもつ

(教育課程、スタカリ、架け橋期のカリキュラム、教職員の研修や児童の交流
活動、1日入学 等)

4. 教職員の研修の実施や案内をする

(「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」について、教育センターの研修、
文部科学省動画、幼保小の架け橋プログラムの実施に向けての手引き(初版)、
公開保育・公開授業への参加 等)

5. 交流活動等の活動計画の作成・見直し等に関わる

(園と一緒に作成することができるよう連絡を取り合う)

6. 「スタートカリキュラムチェックシート」等を基に評価する

(担当者が中心となって学校全体で振り返る、管理職とともに振り返る 等)